

「カモシカ」に“安全の願い”を込めて…「カモシカメッセージカード」を配布！

鹿沼労働基準監督署（管轄：鹿沼市）では、平成26年の休業4日以上労働災害件数が昨年対比で2%以上増加し、2年連続の増加となりました。また、今年に入っても、6月末日現在で、前年同月比で約5%の増加となるなど、依然として減少傾向とはならない状況が続いています。

こうした中、鹿沼労働基準監督署では、昨年6月1日から「カモシカ対応運動」を展開していますが、この運動の一環として、七夕の日開催された「交通安全教室」（鹿沼市立西小学校）において、児童生徒（209名）に、保護者に向けた「大切な人からの安全・安心・感謝のメッセージ」と題したメッセージを記入してもらうことで、児童及び働く保護者の安全意識の高揚を図りました。



＜児童記入欄＞

（ 表 面 ） 中心線で山折り

＜保護者記入欄＞

<p>大切な人からの安全・安心・感謝のメッセージ</p> <p>〰</p> <p>お名前</p> <p>カモシカ対応で 安全・安心 いきいき社会 鹿沼警察署 鹿沼労働基準監督署</p> 	<p>“大切な人への誓い” 無事故・無災害・安全行動メッセージ</p> <p>〰</p> <p>氏名</p> <p>カモシカ対応で 安全・安心 いきいき社会 鹿沼警察署 鹿沼労働基準監督署</p> 
--	--

（ 裏 面 ）

“もしかしら〇〇して 〇〇(ケガ)するかもしれない危険を予知し～〇〇(安全行動・対応)します。”

- ・車を運転中、交差点で自転車や歩行者が飛び出してきて、衝突する事故を起こしたり…雨の日(寒い日)、路面が濡れて(凍結して)いて、タイヤがスリップして事故が起きるかもしれないので、あわてず、ゆっくり、スピードダウンして進みます。
- ・うっかり(ぼんやり)してて手を出し、機械に指や腕をはさまれ・巻き込まれて骨折したり、手が滑って、機械の刃部で手指に切り傷を負うかもしれないので…始業前に必ずカバー(注意喚起表示)を確認します。
- ・階段(はしご)から足を踏み外し転落するかもしれないので、あわてず、注意して降ります。
- ・床面の段差(凹凸、配線コード、台車のキャスター)などにつまずき、バランスを崩して転ぶかもしれないので、整理整頓を心がけ、安全通路の確保に努め、足元に注意して歩きます。

【 “カモシカ対応運動実施中！” 鹿沼労働基準監督署 ・ 鹿沼警察署 】

なお、「カモシカ対応運動」とは、通常は起きていない“かもしれない”けれど、万に一つでも危険がない危険要因（「カモシカ要因」）を、働く人々全員があらかじめ予知し、その危険要因が生じた場合の災害事象（「カモシカ事例」）を、災害に結び付かせないために、労働者、安全スタッフ、事業主がそれぞれの立場で「何をすべきか」、「何ができるのか」と考え、災害防止活動の具体化を図る（カモシカ対応する）災害防止運動のことです。

※「カモシカ」対応運動・要因・事例・対応は、いずれも鹿沼労働基準監督署の造語